



たまきゅう便り

年頭所感
多摩丘陵病院

理事長・院長 島津元秀

新年あけましておめでとうございます。

昨年を振り返りますと、やはり2020年から続く新型コロナウイルスの嵐に翻弄された年でした。その他にも世界はウクライナ戦争、日本は未曾有の円安、物価上昇など暗いニュースが多い年でした。しかし当院だけは新病院建設と新リハビリテーション病院開設に向かって邁進した年でした。職員全員が「一身独立して一国独立す」の精神で、その持ち場で精一杯頑張つて自分のやるべきことを果たしてきました。6月には新理事会が発足し、不肖私が理事長に推挙され院長と兼務することになりました。掛川暉夫前理事長は名誉理事長に就任され、現在も大所高所からご指導を頂いております。その矢先、6月28日に当院の創設者であり幸隆会会長であった光崎直幸氏が突然逝去されました。新病院の完成を見ずに亡くなられた事は誠に痛恨の極みであり、光崎会長が生前に当院の理念・方針として残した言葉を引用し、改めて哀悼の意を表したいと思います。

「患者の皆様方に対しても安心、安全、安定した医療、看護サービス等を提供する事。職員に対し、全員が納得できる仕事に専念できるための経済的な安定を保障する事。創業以来、この地に当院の永続性を堅持し、地域の皆様に信頼される医療を提供する事。」



町田市下小山田町
1491
多摩丘陵病院
広報委員会
発行

新年早々、新病院は施工者から施主である我々医療法人社団幸隆会に引き渡され、2月1日には感染対策を万全にして竣工式を執り行う予定です。新病院の名称は現在と同じ「多摩丘陵病院」であり、急性期一般病棟148床、地域包括ケア病棟51床、総病床数199床を有し、2次救急医療、高齢者のトータルケア、外科系を中心とする専門医療、人間ドック・健診部門による予防医療などを担います。

現病院は「多摩丘陵リハビリテーション病院」としてリニューアルし、南多摩地区随一の歴史と設備とセラピストを持つ117床のリハビリ専門病院になります。

両病院ともに5月1日の開院を目指し、いよいよ準備のラストスパートに入ります。職員一同、力ぜにも負けず、コロナにも負けず、医療関係者としてのプロ意識とプライドを持ち、前向きに、具体的に頑張つてほしいと願っています。地域の皆様はじめ関係各位の変わらぬご支援、ご協力を心よりお願い申し上げます。

多摩丘陵病院は地域の感染対策向上のために各方面と連携活動をしています。



当院は2022年7月より重点医療機関となりました。同時に感染対策向上加算1の算定施設として、町田市医師会、保健所、町田市民病院と連携して町田市の感染対策向上のために種々の活動をしています。



2022年10月6日には新規感染症の訓練を目的に町田市の5病院の職員が当院に集合しました。医師会・保健所も連携して、個人防護用具の着脱訓練を実施し、情報共有を行いました。

新型コロナ・インフルエンザ同時流行への対応にご協力ください。

新型コロナウイルスの重症化リスクの低い方へ

(高齢者、基礎疾患を有する方、妊婦などと小学生以下の子ども以外の方)

新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザが同時に流行すると、発熱外来がひっ迫する可能性があります。

**流行時は、発熱外来の予約が取りづらくなります。
重症化リスクの高い方を守るため、
健康フォローアップセンターをご活用ください。**

喉の痛みや発熱などの症状が出たら…

**まずはご自身で新型コロナ
抗原定性検査キットで検査してください。**

「研究用」ではなく医が承認した「医療用」もしくは「一般用」のキットを使用してください。



東京都発熱相談センター 24時間
03-5320-4551・4411・4592

または03-6258-5780

QR code (健康フォローアップ
センターについて)
QR code (受診・相談センター
について)

新型コロナの重症化リスクは

- 65歳以上 喫煙歴 肥満
 - 妊娠 糖尿病 高血圧
 - 慢性腎臓病 脳血管疾患
 - 脂質異常症 心血管疾患
 - 慢性呼吸器疾患 免疫機能低下
- です。

左は、発熱外来のひっ迫を避けるための厚生労働省のポスターです。

重症化リスクの低い方が自宅で抗原定性キット検査をして陽性だった時は、地域の健康フォローアップセンターへ登録して自宅療養をお願いいたします。発熱があり新型コロナ定性キットが陰性の場合でも、インフルエンザの可能性も考え自宅療養を考慮してください。

マスクはきちんと着用しましょう。



口閉じ歯磨きしましょう。



いつも手をきれいに。



汚れやすい指先・爪は丁寧に洗おう！

ご家庭の感染防止対策についてもお気軽にご相談ください。

文責：感染管理認定看護師 辻奈津美

生活習慣病の予防・改善に ウォーキングを始めよう

運動不足は
現代病！！
改善には歩くことが
一番です。



コロナでの外出制限が影響し運動不足により体重が増えた方を多くお見受けします。

運動不足による体重増加はメタボリックシンドロームや生活習慣病（肥満・脂質代謝異常症・糖尿病・動脈硬化等）を引き起こす大きな誘因となります。生活習慣病はやがて心筋梗塞や脳血管障害などの致命的な疾患の原因となるのです。

あなたは1日何歩歩きますか？

歩くことも立派な運動です。生活習慣病の予防改善には、1日に30分以上歩くとよいと言われています。

歩数は続けて歩くのと、ちょこちょこ歩くのを含めて**1日1万歩**を目標としたいものです。

しかし、運動として1万歩歩くことはなかなか大変です。わざわざ時間を作る「ウォーキング」だけではなく、日常生活の中で歩く機会を増やしましょう。

1万歩が無理な場合は5千歩でも、6千歩でも効果が期待できます。初めは万歩計で毎日歩数を記録して下さい。

継続することが大切です！頑張って歩きましょう。

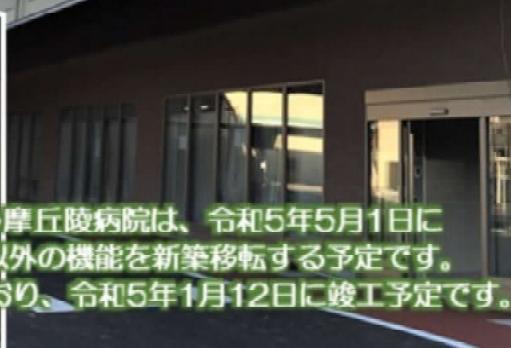
- ・車通勤から徒歩→電車→徒歩
→職場へ
- ・バスを待つより歩くが勝ち
- ・駅ではエスカレーターより階段で
- ・電車ではなるべく立って
- ・職場でもこまめに歩く
- ・エレベーターより階段利用
- ・メールで済ませず足を運ぼう
- ・家事手伝いで歩数を稼げ

多摩丘陵病院 健康管理部
健康運動指導士 萩原 一郎

多摩丘陵病院 新築移転事業

多摩丘陵病院

工事動画はこちらから



医療法人幸隆会 多摩丘陵病院は、令和5年5月1日に
回復期リハビリテーション病棟以外の機能を新築移転する予定です。
建築工事は順調に進んでおり、令和5年1月12日に竣工予定です。



内部も着々と進んでおります



新病院完成イメージ図



間もなく竣工！